



平成 3 0 年 度

## 三重県職員採用候補者 B 試験 受験案内

### 市町立小中学校職員採用候補者 B 試験

第 1 次試験日 9 月 2 3 日 (日)

受付期間 7 月 2 0 日 (金) ~ 8 月 2 2 日 (水)

三重県人事委員会

平成 3 0 年 7 月 3 日

#### 1 試験区分、採用予定数及び職務内容

試験の種類	試験区分	採用予定数	職務内容
三重県職員 B 試験	警察事務	約 6 名	警察本部及び警察署において、警察行政に関する一般事務、運転免許事務、指紋等鑑定及び少年警察活動等の業務に従事します。
	司書	約 2 名	県立学校及び県立図書館等において、司書業務に従事します。
市町立 小中学校職員 B 試験	学校事務	約 1 7 名	市町立小中学校において、一般事務に従事します。

※ 採用予定数は、欠員状況等により変更になる場合があります。

※ この試験の申込みは、この試験と同日程で実施する三重県職員採用候補者 C 試験及び、市町立小中学校職員採用候補者 C 試験の申込みと重複して行うことはできません。

※ 市町立小中学校職員採用候補者 B 試験による採用者は、県の教育委員会が任命権を有する市町職員であり、県職員との人事交流はありません。

#### 2 受験資格

(1) 平成 3 年 4 月 2 日から平成 11 年 4 月 1 日までに生まれた人

(2) 次の各号のいずれにも該当しない人

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ 三重県職員として（市町立小中学校職員にあっては、三重県教育委員会により）懲戒免職の処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない人

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

※ 日本の国籍を有しない人も受験できます。ただし、試験区分「警察事務」を受験するには日本の国籍が必要です。

※ 試験区分「司書」については、採用時までに司書の資格を取得する必要があります。

### 3 試験の日時、会場及び合格者発表

区分	日 時	会 場	合 格 者 発 表
第1次試験	平成30年9月23日(日) (時間割・予定) 8:20 受付開始 9:00 注意事項説明等 9:30 教養試験(150分) 12:00 昼食・休憩 12:50 注意事項説明等 13:00 専門試験(120分) 15:00 終了予定	県立津高等学校 (津市新町3-1-1)	第1次試験合格者発表 平成30年10月12日(金) (予定)  県庁玄関掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、合格者には書面で通知します。また、三重県職員採用案内ホームページでも確認できます。
第2次試験	①平成30年10月19日(金)終日  ②平成30年10月24日(水)～30日(火)のうち、いずれか指定する日(午前又は午後の半日)  上記①及び②両方の日程に出席していただく必要があります。日程は予定であり、変更することがあります。(詳細は第1次試験合格者に文書で通知します。)	① 三重県津庁舎 (津市桜橋3丁目446-34)  ② 三重県吉田山会館 (津市栄町1-891、三重県庁前)  (詳細は第1次試験合格者に文書で通知します。)	最終合格者発表 平成30年11月16日(金) (予定)  県庁玄関掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、合格者には書面で通知します。また、三重県職員採用案内ホームページでも確認できます。

※ 第1次試験日の受付時間は、午前8時20分から午前8時50分までです。受付時間中に受付できなかった場合は受験できません。

### 4 試験の方法

試験種目	配点(点)	基準点	内 容	
第1次試験	教養試験	100	標準点 50点 かつ正答率 35%	公務員として必要な一般的知識及び知能についての択一式による筆記試験を行います。(50題 150分)
	専門試験	100	標準点 50点 かつ正答率 35%	試験区分に応じ、それぞれに必要な専門的知識及び能力についての択一式による筆記試験を行います。(40題 120分)
第2次試験	論文試験	100	20点	総合的な知識力・理解度、論理的表現力、論理的思考力等の能力についての記述式による筆記試験を行います。(90分)
	総合人物試験	300	190点 ※1	人柄、性格等についての個別面接及び適性検査を行います。

※1 6段階で評定し、上位5段階に評定されること。(評定結果に応じて、配点されます。)

(1) 試験問題について

- ①第1次試験の試験問題は短期大学卒業程度で、活字印刷文で出題します。
- ②教養試験、専門試験の出題分野は、下表のとおりです。

(2) 得点及び合格者の決定方法について

- ①教養試験及び専門試験については、標準偏差を用いた標準点を使用しており、受験者の点数は概ね0～100点に分布しています。(いわゆる「偏差値」のことです。計算方法については、「標準点について」をご覧ください。)
- ②合格者は、原則として全ての基準点を満たす受験者のうち、合計点数の高い人から順に採用予定数を勘案して決定されます。ただし、基準点に達しない試験種目が一つでも存在する場合は、他の試験種目の成績にかかわらず原則として不合格となります。(基準点については、概ねの基準であり、採用予定者数確保のため、試験区分ごとに変更する場合があります。)
- ③第2次試験は第1次試験合格者に対して行い、最終合格者は第1次試験と第2次試験の結果を総合して決定します。

**標準点について**

教養試験及び専門試験では、素点をそのまま用いるのではなく、試験種目ごとに平均点、標準偏差を用いて下記の方法で算出した標準点を用いています。

$$\text{標準点 (注1)} = 15 \times \frac{\text{ある受験者の素点} - \text{当該試験種目の平均点}}{\text{当該試験種目の標準偏差 (注2)}} + 50$$

(注1) 標準点とは、各受験者の成績が受験者全体の成績の分布の中でどの辺りにあるかを相対的に示すものであり、この算出方法によると、それぞれの試験結果はおおむね0～100点に分布することになります。

(注2) 標準偏差は、受験者の得点のばらつきを示す指標です。一般に、ある試験の得点の標準偏差が小さいということは、受験者の得点が平均点付近に多く分布していることを表し、逆に標準偏差が大きいということは受験者の得点が幅広く分布していることを表しています。

$$\text{標準偏差} = \sqrt{\frac{\sum (\text{各受験者の素点} - \text{平均点})^2}{\text{受験者数}}}$$

**教養試験・専門試験出題分野一覧表**

試験区分		出題分野
教養試験		一般知識分野 (25題)・・・社会科学、人文科学、自然科学 一般知能分野 (25題)・・・文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈
専門試験	三重県職員B試験	警察事務 政治学、行政学、社会学、社会事情、憲法、行政法、民法、労働法、経済学、財政学、国際関係 (40題)
		司書 生涯学習概論、図書館概論 (図書館制度を含む)、図書館経営論、図書館サービス論、情報サービス論、図書館情報資源論、情報資源組織論、児童サービス論 (40題)
	市町立小中学校職員B試験	学校事務 三重県職員B試験「警察事務」に同じ。

## 5 受験手続

申込書提出先	<p style="text-align: center;"><b>三重県人事委員会事務局</b> 〒514 - 0004 津市栄町1丁目891 (三重県勤労者福祉会館4階)</p>	
申込方法	<p style="text-align: center;">次のうち、いずれかの方法で申し込んでください。 ※インターネットを利用できる環境が整っている方は、<u>できるかぎりインターネットをご利用ください。</u></p>	
	<u>【推奨】インターネット</u>	郵送・持参
	<p>下記のホームページより、申し込んでください。 ○<b>三重県職員採用案内ホームページ</b> <a href="http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo">http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo</a> *画面上の注意事項をよく確認のうえ、入力してください。 ○「<u>到達番号</u>」が発行されますので、<u>お手元に受験票が届くまで、この番号を必ず控えておいてください。</u>申込状況の確認や問い合わせ等に必要となることがあります。</p>	<p>「申込書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。 ○郵送の場合・・・申込書を角形2号(33cm×24cm程度の大きさ)の封筒に入れ、封筒の表に「<b>三重県職員B試験受験</b>」もしくは「<b>小中学校職員B試験受験</b>」と朱書し、必ず<b>簡易書留郵便</b>で送付してください。 ○持参の場合・・・下記受付期間中、土・日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く各日<b>午前8時30分から午後5時15分まで</b>に三重県人事委員会事務局に提出してください。</p>
受付期間及び時間	<p>平成30年7月20日(金)～8月22日(水) (8月22日(水) <b>正午</b>までに県サーバーへ到着したものまでを有効とします。)</p>	<p>平成30年7月20日(金)～8月22日(水) (消印有効) 午前8時30分～午後5時15分(ただし、土・日・祝日は除きます。)</p>
申込み完了	<p>受付済みの受験票が郵送にてお手元に到着することにより、申込みが完了となります。1週間程度経過しても受験票が到着しない場合は、三重県人事委員会事務局まで問い合わせてください。</p>	
申込に係る共通事項	<p>(1) 申込みの際には写真は不要です。(ただし、<u>後日、人事委員会事務局から受験票が届きましたら、写真(6か月以内に撮影したもの、脱帽正面上半身、縦4cm・横3cm)を貼り、試験当日持参してください。</u>)</p> <p>(2) 申込みは1つの試験区分に限るものとし、申込み完了後の試験区分等の変更は原則として認めません。</p> <p>(3) 身体に障がいのある方で車椅子等を使用されるなど受験に際して要望のある方は、申込書に記入してください。</p> <p>(4) この試験の申込みは、この試験と同日程で実施する<b>三重県職員採用候補者C試験及び市町立小中学校職員採用候補者C試験</b>の申込みと重複して行うことはできません。</p>	

※ 受験資格等の確認について

受験資格の有無、申込書記載事項等の真否について確認を行います。

なお、記載事項に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。

## 6 試験成績の提供

受験者のうち希望者には、試験成績を提供します。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、健康保険の被保険者証、学生証等）を持参のうえ、人事委員会事務局へお越しく下さい。（窓口で受験番号をお伝えいただきますと、お待ちいただく時間が短縮されます。）

請求できる人	提供内容	提供期間及び時間	提供場所
第1次試験の受験者	受験者本人の第1次試験の試験種目ごとの得点、総合得点及び総合順位等	合格発表日から1年間 午前8時30分から午後5時15分まで （ただし、土・日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始を除きます。また、合格発表日のみ午前9時からとなります。）	人事委員会事務局
第2次試験の受験者	受験者本人の第1次試験と第2次試験の試験種目ごとの得点、総合得点及び総合順位等		

※ 基準に満たない試験種目がある場合は、総合順位の提供はありません。

## 7 合格から採用まで

- 最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に得点順に記載されます。
- 人事委員会は、任命権者（警察本部長、教育委員会）からの請求に基づいて名簿から得点順に提示し、その中から採用者が決定されます。ただし、日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- この名簿からの採用は原則として平成31年4月1日で、名簿の有効期間は原則として1年間です。
- 日本の国籍を有しない人の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職務を行うためには日本国籍が必要である」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。（「公権力の行使又は公の意思の形成への参画」に該当する業務例等については、**下表**を参考にしてください。）

公権力の行使に該当する業務例	公の意思の形成への参画に該当する職
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益法人の設立許可、立入検査</li> <li>・税の賦課、徴収、滞納処分</li> <li>・学校法人の設立認可、解散命令</li> <li>・食品営業施設の営業停止命令</li> <li>・児童福祉施設等への入所措置</li> <li>・一般廃棄物処理施設への立入検査</li> <li>・農地の転用許可</li> <li>・貸金業者への業務停止命令</li> <li>・火薬類の製造許可</li> <li>・建設業の許可</li> <li>・屋外広告物の改善等措置命令</li> <li>・補助金等の交付決定</li> </ul>	部長級、次長級、課長級等の職のうち、県行政について企画、立案及び決定に参画する職

## 8 給与、勤務時間及び休暇

- この試験に合格し、採用された場合には、「職員の給与に関する条例」等の規定による給料及び扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の諸手当が支給されます。  
平成30年4月に採用された職員の初任給は、おおむね次のとおりです。  
（大卒） 194,300円 （短大卒） 176,700円
- 勤務時間は8時30分から17時15分までの7時間45分（月曜日～金曜日）です。ただし、職場や職種によっては、異なる場合があります。
- 年次有給休暇は、1年につき20日（採用年は、4月1日の採用の場合15日）あり、このほか特別休暇等があります。

◎ 参考（試験問題例等）

○教養試験（試験問題例）

(1) EU（欧州連合）に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. EU は1990年代、東西冷戦によるヨーロッパの経済的分断を修復するため、ドイツとロシアを中心に発足した。加盟国数の拡大が続いたが、2016年、フランスが国民投票によりEU離脱を決定した。
- イ. EUでは通貨・金融面の統合が進められている。加盟国の多くで共通通貨ユーロが流通しているほか、ユーロを用いている国々の金融政策を欧州中央銀行が一元的に決定している。
- ウ. EU加盟国間では、国境を越えたモノ、サービス、カネの移動が自由化されたが、加盟国間での人の移動の自由化については、域内での移民労働者の急増を防ぐ観点から実施されていない。
- エ. EUでは外交政策や安全保障政策についての協調は図られておらず、また、EUの機関として立法機関や行政機関は設置されていない。
- オ. 近年EUには地中海沿岸からボートで渡るなどして難民が流入を続けている。2015年、シリアなどからの難民がEU加盟国に多数流入した際、EUは加盟国が分担して難民を受け入れることを決定した。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, エ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, オ

(正答 4)

(2) 気体A～Cを実験室で発生させる場合、次のような方法がある。これらの気体の性質をア～エのうちからそれぞれ正しく選んでいるのはどれか。

気体A：石灰石（炭酸カルシウム）に希塩酸を注ぎ、反応させる。

気体B：二酸化マンガンに触媒として過酸化水素を分解する。

気体C：亜鉛に希塩酸を注ぎ、反応させる。

- ア. 無色無臭で、空気より重い。水に少し溶けて、水溶液は酸性を示す。消火器などに利用される。
- イ. 無色で刺激臭を持つ。水によく溶け、水溶液は塩基性を示す。硝酸の原料などに利用される。
- ウ. 無色無臭で、水に溶けにくい。反応性が高く、多くの元素と酸化物をつくる。
- エ. 無色無臭で、同温同圧では全ての気体の中で最も密度が小さい。可燃性で爆発しやすい。ロケットや燃料電池の燃料などに利用される。

- |    | A | B | C |
|----|---|---|---|
| 1. | ア | ウ | エ |
| 2. | ア | エ | ウ |
| 3. | イ | ウ | ア |
| 4. | イ | エ | ア |
| 5. | ウ | イ | エ |

(正答 1)

(3) A～Fの6人はそれぞれ、北区、中央区、南区のいずれかに住んでいる。この6人について次のことが分かっているとき、正しく言えるのはどれか。

- ・ Fは北区に住んでいる。
- ・ Cは女性である。Cを除いた5人のうちに、Cと同じ区に住んでいる女性はいない。
- ・ 南区に住んでいる人数は3人である。
- ・ AとBは同じ区に住んでおり、DとEは同じ区に住んでいる。
- ・ AとDは同性であり、Bはこの2人とは性別が異なる。
- ・ 北区に住んでいる男性、中央区に住んでいる男性がいる。

1. Aは男性で、南区に住んでいる。
2. Bは女性で、中央区に住んでいる。
3. Dは男性で、中央区に住んでいる。
4. Eは男性で、北区に住んでいる。
5. 6人のうち男性は3人である。

(正答 2)

○専門試験（試験問題例）

三重県職員採用案内ホームページに掲載しています。

○論文試験課題（平成29年度課題）

将来の三重県を住みやすい地域にするためには、どのような取組が必要と考えますか。あなたの考えを論述してください。(1200字)

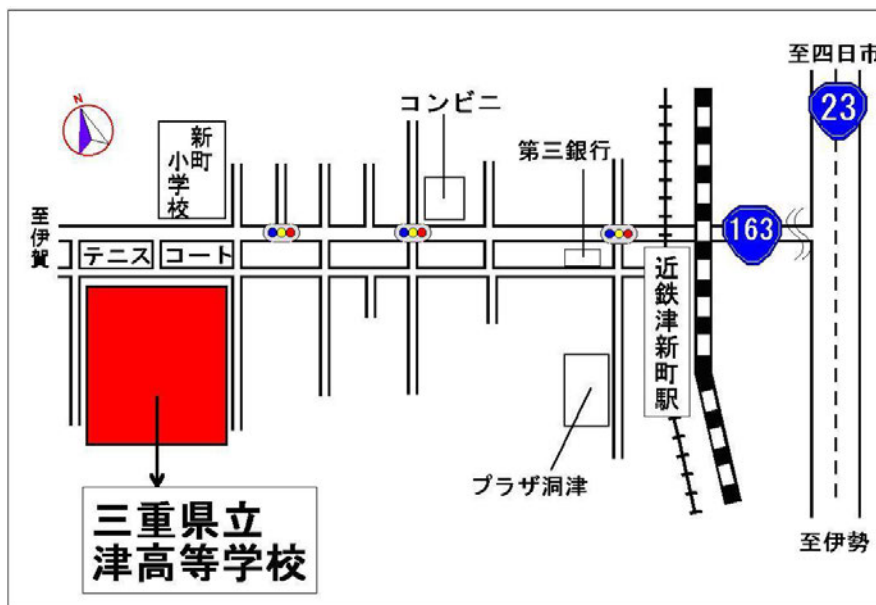
## ◎ 受験上の注意事項（持ち物等）

- (1) 第1次試験当日には、受験票（写真貼付必要）、筆記用具（HB 又は B の鉛筆数本、黒のボールペン、消しゴム）、時計、スリッパ、下足を入れる袋及び昼食を持参してください。
- (2) 携帯電話等は試験会場に入る前に必ず電源を切ってください。
- (3) 第1次試験当日、冷房設備は使用しません。また、服装は特に指定しておりませんので過ごしやすい服装でお越しください。
- (4) 第1次試験の試験会場は、敷地内全面禁煙となっています。
- (5) 試験会場への車（自転車等含む）の乗入れ及び試験会場周辺への駐車はできません。駐車が発見された場合は、以後の受験を認めないことがあります。必ず公共交通機関をご利用ください。
- (6) 災害等で試験が実施できない場合など緊急のお知らせは、三重県職員採用案内ホームページ（<http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo>）及び三重県職員採用公式 Twitter（[https://twitter.com/mie\\_saiyo](https://twitter.com/mie_saiyo)）に掲載します。

## ◎ 試験会場案内図

県立津高等学校

【近鉄津新町駅から西へ徒歩約15分】



## ◎ この試験に関する問い合わせ先

三重県人事委員会事務局

〒514-0004 津市栄町1丁目891（三重県勤労者福祉会館4階）

TEL 059-224-2932

職員採用案内ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo>